



東日暮里幼稚園だより

荒川区立東日暮里幼稚園
／ 荒川区立第三日暮里小学校併設園
発行日 令和2年1月31日
発行者 園長 末永 寿宣

2月号

日本の伝統文化を学ぶ ～あそびを通して～

年の初めは、日本の伝統である遊びを体験しています。どの国にも昔から伝わる習慣があり、その国ならではの伝統文化や行事として受けつがれてきています。

本園では、そのような文化や行事をいくつか選び出して、保育活動の中に取り入れています。子どもたちは、それらの文化や行事に触れることでその意味を知り、自分の国への関心を深め、その国の一員として自分を受け入れていくようになります。

人とかかわる基本を知り、自然への関心を呼び起こしながら、言葉や文字、絵画や製作などの活動へとつなげて行くよい機会にもなります。



▲年長組は全員一人ずつきます。

○餅つき大会

年少組、年中組は担任の先生と一緒に、年長組は一人で、年の数ずつお餅をつきます。杵は重く、振り上げるのも下すのも一苦労ですが、力いっぱい頑張っています。

ふかしたもち米を食べてみました。つく前とついた後の違いを体験してもらうためです。子どもたちは「あまい」「ちよつとかたいかな」と感想を言っていました。

つきたてのお餅は、「おいしい!」「いつも食べているお餅より、モチモチしている!」「ホッペが落ちそう!」様々に感想を言いながら食べました。ご協力くださった保護者の皆様、ありがとうございました。



▲未就学児と交流する「ひよこタイム」でもかるた遊びをしています。

○かるた遊び

お正月に親しんだ「かるた」を自分たちで作って遊ぼうと、オリジナルかるたを作りました。自分で読み札と絵札を考え書きました。どれもユーモアに溢れています。かるたとりも大盛り上がりでした。

ひよこタイムでもお母さん手作りのカルタとりで遊んでいます。カルタには絵が大きく描いてあり、読み手が同じ絵札を見せながら進めていきます。未就園児のみなさんは、一生懸命にカルタをとって楽しんでいます。



▲毛筆も体験しています。

○席書会

子年の「ね」を毛筆で書いています。墨のおいと、筆の感触が子どもは大好きです。正座をして、背筋を伸ばし、丁寧に書き上げました。

○コマまわしや凧あげ

自分で組み立てた凧を校庭であげました。最初はなかなかコツがつかめませんでしたでしたが、走って体が温まるころには、どんどん空高く凧がまっていました。都会では見られなくなった冬の風物詩です。コマはロビーで回し、少しずつ上達しています。

これからも、遊びを通して、日本の伝統文化を学んでいきます。保護者の皆様の変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。